

ワーキング部会報告書

第3部会	B班	開催日	平成26年9月10日(水)	会場	さいわいプラザ6階 604会議室
テーマ	小1・小4の壁を打破しよう ～放課後児童クラブと延長・預かり保育の連携と必要性～				
内 容					
○民間だからできること、行政だからできること					
・無償でサービスを提供できる。【行政】					
・障害の有無に関わらず受け入れる。【行政】 → 民間が受け皿になっているケースも…					
・休日の対応【民間】					
・病時、病後時の対応【民間】					
・急な預かりに対しても対応できる。(前日や当日でも対応)【民間】					
・習い事などの送り迎えや外部講師を招いた授業(習字、ピアノ、スイミング、ダンスなど)【民間】					
・学習指導(宿題を家に帰るまでに済ませる。)【民間】					
・子ども以外の人とのコミュニケーション(世代間交流)【民間】					
・本来、家庭でやるべきしつけや掃除の指導【民間】					
・学校と家庭との間に入り、連絡事項等の引き継ぎ【民間】					
○今後、行政に期待すること					
・延長時間の完全有料化					
・休日の対応					